





わかぶな高原スキー場は今シーズン最高の賑わい  
「わく湧くウインター  
カーニバル」開催

一月二十三日、わかぶな高原スキー場で「わく湧くウインターカーニバル」が開催されました。この日は、休日ということもあり、入場者数は今シーズン最多の約二千三百人。スキー場の駐車場は満車で、臨時駐車場からシャトルバスが運行されるなど、スキーやスノーボードを楽しむ若

者やそり遊びを楽しむ家族連れで賑わいました。

屋台村では、甘酒を始め、村の特産品を販売。また、お絵書き大会やボールダーツ、宝探しなどのイベントもあり大人から子どもまで満喫していました。

新潟市から家族で遊びに来たという男性は「自分が若い頃は、何度もわかぶなへ遊びに来ました。今回は初めて子どもたちを連れてきました。楽しんでいきました」と、そり遊びやスキーを楽しんでいました。

「わく湧くウインターカーニバル」は、二月二十日(日)にも開催予定で、村内居住者はリフトが無料となります。皆さんのご来場をお待ちしています。

わかぶな高原スキー場では2月もイベントが満載!

12日(日)は「WAKABUNA NIGHT 2011」

スキー場でクラブスタイルのイベントが開催され、打ち上げ花火やサプライズプレゼントもあります!

◆詳しくは「わかぶな高原スキー場」へ  
TEL 64-0330  
<http://www.wakabuna.com/>

議会の動き

臨時議会が、1月13日に開かれました。ここでは、その主なものを紹介します。

補正予算

一般会計(第八号)

\* 歳入歳出それぞれ1億1,610万円を追加し、総額49億5,000万円とする。

国民健康保険関川診療所特別会計(第一号)

\* 歳入歳出それぞれ700万円を追加し、総額1億1,190万円とする。

介護保険事業特別会計(第三号)

\* 歳入歳出それぞれ150万円を追加し、総額9億450万円とする。

診療所の医師が交代します

診療所の佐藤知矢先生が、1月いっぱい退任されました。佐藤先生には、平成15年6月から約7年半にわたり、村民の健康づくりと病気の予防・治療など大変ご尽力いただきました。長い間、お疲れ様でした。

佐藤知矢さん退任のごあいさつ

このたび、都合で関川診療所を退職いたします。

平成15年夏に着任以来7年半、なんとか無事に仕事を続けることができました。村の皆様のご支援、役場の方々のご理解とお力添え、そして診療所の同僚諸氏の献身のおかげです。心より御礼を申し上げます。

秋の目にしみる紅葉、初夏の心にしみる新緑など関川村の美しい自然は、忘れられない思い出です。皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

【2月1日以降の診療について】

退任された佐藤知矢先生の後任の常勤医師については、まだ決まっていません。常勤医師が決定するまでは、次の二人の先生に交替で診療をお願いします。

診療をお願いする先生

高原 博 先生(村上市)

石井 仁平 先生(関川村滝原)

当分の間、2人で交替しながら診察を行います。よろしくをお願いします。